

# 推薦入試

## ◆アドミッションポリシー

本学の教育方針を理解し、高等学校長からの推薦があり、かつ、各学部の専門分野を学ぶ強い意欲がある人。また、本学で培った「知識」や「技術」を活かし、地域社会に貢献しようという志を持つ人。

## ◆出願資格

- (1) 本学の入学を第一志望（専願）とする人
- (2) 平成 29 年 3 月卒業および平成 30 年 3 月卒業見込みの者で、出身学校長から推薦された人。
- (3) 調査書の全体の評定平均値が 3.5 以上の人

## ◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間（必着）	試験科目・試験日	試験会場	合格発表日	手続締切日
推薦入試	社会福祉学部 = 50 名	11/2（木）～ 11/10（金）	11/25（土） 「国語」（国語総合） 9：30～10：30	本学	12/8（金）	12/22（金）
	環境ツーリズム学部 = 25 名		11/26（日） 「面接」 【第 1 部】 9：30～11：30 【第 2 部】 12：30～14：30 【第 3 部】 15：00～17：00			
	企業情報学部 = 25 名					

推薦入試の募集人員には、上田地域定住自立圏域優先枠、長野県内高校在籍者優先枠があります。

- |           |                    |                   |
|-----------|--------------------|-------------------|
| ※ 社会福祉学部  | 上田地域定住自立圏域優先枠 15 名 | 長野県内高校在籍者優先枠 15 名 |
| 環境ツーリズム学部 | 上田地域定住自立圏域優先枠 8 名  | 長野県高校在籍者優先枠 7 名   |
| 企業情報学部    | 上田地域定住自立圏域優先枠 8 名  | 長野県高校在籍者優先枠 7 名   |

### 【上田地域定住自立圏域優先枠の出願資格】

上記の(1)から(3)の条件を全て満たし、次の①から③のいずれかに該当する人。

- ① 上田地域定住自立圏域に所在する高等学校を平成 29 年に卒業した人又は平成 30 年 3 月に卒業見込の人。
- ② 継続して上田地域定住自立圏域に住所を有している人。
- ③ 出願者の 1 親等の親族または配偶者が上田地域定住自立圏域に住所を有している人。

＜上田地域定住自立圏域＞上田市、東御市、青木村、長和町、坂城町、立科町、嬭恋村

### 【長野県内高校在籍者優先枠の出願資格】

上記の(1)から(3)の条件を全て満たし、長野県内に所在する高等学校の生徒であること。

## ◆評価のポイント

配点・評価のポイント	
国語（国語総合） ※古文・漢文除く	国語では、現代文から出題します。文脈を正確にとらえているか、表現の基礎的な理解ができているか、内容を的確に把握できているかなどを確認します。また、慣用句や熟語など基礎的な語彙を確認します。読解力や表現力を適切に発揮できるような問題として、論述問題も出題しますので、日頃から要約力や詳述力の鍛錬を心掛けてください。
面接試験	出願書類「志望理由書」の記述内容に基づいた面接を実施します。志望動機、大学卒業後の進路希望などの質問を通じて、学習・活動計画の明確さ、課外活動・社会活動への参加意欲、表現力などを総合的に評価します。
調査書	調査書の内容を評価します。

## ◆合否判定基準

国語、面接および調査書を総合的に評価し、合格者を決定します。

## ◆入学前学習

合格者には入学前学習として大学入試センター試験の受験を推奨していますので、事前に大学入試センターが定めた期間に出願してください。なお、出願教科・科目等の指定はありません。

# A O 入 試

## ◆アドミッションポリシー

本学の教育方針を理解し、各学部の専門分野を学ぶ強い意欲があり、高い目標を持って、入学後の勉学に取り組める姿勢や意欲・熱意が認められる人。

高校時に取り組んでいた文化・学術活動や地域社会活動、スポーツ活動などについて実績があり、大学入学後、当該諸活動を学部の学びに活かし、継続したい人。

本学で培った「知識」や「技術」を活かし、地域社会に貢献しようという志を持つ人。

## 求める具体的な人材像

### 【地域社会活動】

地域内での諸活動（福祉施設等でのボランティア活動、地域活性・里山再生活動等）に取り組んでいた人。

### 【文化・学術活動】

資格取得者および全国的規模のコンクールやコンテスト等（小論文・英語スピーチ・プログラミング・デザイン等）で優れた成績を収めた人。

### 【スポーツ活動】

県大会以上の大会等で活躍の実績があり、高校生活を通じて継続して競技に取り組んだ人。

## ◆出願資格

- (1) 本学の入学を第一志望（専願）とする人。
- (2) 高等学校（中等教育学校含む）を平成 29 年 3 月卒業および平成 30 年 3 月卒業見込みの人。
- (3) 高等学校卒業程度認定試験合格者のうち、平成 30 年 4 月 1 日において満 18 歳以上 20 歳未満の人。

## ◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間（必着）	試験科目・試験日	試験会場	合格発表日	手続締切日	
A O 入試	社会福祉学部 = 25 名 環境ツーリズム学部 = 13 名 企業情報学部 = 13 名	8/28（月）～ 9/7（木）	1 次選考	9/16（土） 小論文試験 9:30～	本学・長岡 東京・名古屋	9/22（金）	10/20（金）
			2 次選考	9/30（土） 10/1（日） 面接試験 9:30～	本学	10/6（金）	

AO 入試の募集人員にはスポーツ特別枠、福祉学科在籍特別枠があります。

- ※ 社会福祉学部 スポーツ特別枠 5 名 福祉学科等在籍特別枠 3 名
- 環境ツーリズム学部 スポーツ特別枠 4 名
- 企業情報学部 スポーツ特別枠 4 名
- ※ 小論文試験の地方試験会場の詳細については学生募集要項でご確認ください。

### 【スポーツ特別枠の出願資格】

上記の(1)から(3)の条件を全て満たし、以下のいずれかの条件を満たす人。

- ① スポーツ競技（競技は限定しない）において、都道府県大会ベスト 4 以上の実績がある人。
- ② ①に該当しない場合でも、優れた実績を有する人。
- ③ 入学後も継続して競技に取り組む意志のある人。

### 【福祉学科等在籍特別枠の出願資格】

上記の(1)から(3)の条件を全て満たし、以下のいずれかの条件を満たす人。

- ① 福祉系（教科「福祉」がおいてある）高等学校に在籍している人。
- ② 「高等学校学習指導要項 第 3 章 第 8 節 福祉」で示す各科目のうち、最低 3 科目以上を 2 年間以上学んでいる人（見込みの人を含む）。

## ◆評価のポイント

区分	配点・評価のポイント	
1 次選考	小論文試験	小論文では、提示された文章をきちんと読み解くとともに、提起されている問題を理解する力、さらに、問われていることについて自分の意見を論理的でかつ説得力を持って展開する力を確認します。また、こうしたことについて、誤字・脱字なく、表現できる力があるかを確認します。
	業績点	出願書類「志望理由書」または「学習・活動計画書」および「業績書」をもとに評価します。
2 次選考	面接試験	出願書類「志望理由書」または「学習・活動計画書」とその内容をもとに実施する面接において、地域内での諸活動などの経験を踏まえて、学部の学びをどのように深めていきたいか、また、積極的に取り組んでいきたいか、将来に結び付けたいかを確認します。なお、スポーツ特別枠の面接では、これまで取り組んできた競技、スポーツに関連した質問も行います。

## ◆合否判定基準

小論文試験により 1 次選考を行い、1 次選考合格者に対して 2 次選考を行います。

2 次選考は小論文、面接、および業績を総合的に評価し合格者を決定します。

## ◆入学前学習

合格者には入学前学習として課題レポートの提出を求め、提出がされない等の事態が生じた場合は、入学を許可しないことがあります。

# 社会人・シニア特別入試

## ◆アドミッションポリシー

社会人として4年以上の経験を有し、各学部の専門分野に興味があり、専門分野を学ぶための基礎学力がある人。

## ◆出願資格

出願の対象となる社会人は、平成30年4月現在で、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、①～③の条件を満たす人。

- (1) 高等学校（中等学校を含む。以下同じ）を卒業した人。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した人。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等の学力があると認められる人。
  - ① 22歳以上の人。
  - ② 社会人として4年以上の経験を有する人。
  - ③ 他の高等教育機関に在籍していない人。

## ◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間（必着）	試験日	試験科目	試験時間割	試験会場	合格発表日	手続締切日
社会人・シニア特別入試	各学部 若干名	11/2（木）～11/10（金）	12/16 （土）	「小論文」 「面接」	「小論文」 9:30～10:30 「面接」11:00～	本学	12/22 （金）	1/19 （金）

## ◆選考方法

配点等	
小論文試験	小論文では、提示された文章をきちんと読み解くとともに、提起されている問題を理解する力、さらに、問われていることについて自分の意見を論理的でかつ説得力を持って展開する力を確認します。また、こうしたことについて誤字・脱字なく、表現できる力があるかを確認します。
面接試験	「履歴書及び学習計画書」の記述内容に基づいた面接を実施する。志望動機、入学後の学習課題、これまでの活動内容と社会への貢献、大学卒業後の進路希望などの質問を通じて、学習計画の明確さ、社会的経験、卒業後の計画の具体性などを総合的に評価します。

## ◆合否判定基準

小論文、面接を行い、総合的に評価し合格者を決定します。

# 外国人留学生入試

## ◆アドミッションポリシー

日本以外の学校教育制度による12年の課程を修了（または修了見込）し、その国において大学入学資格を有しており、本学の各学部の専門分野に興味があり、専門分野を学ぶための基礎学力がある人。

## ◆出願資格

次の各項目のいずれにも該当する人。

- (1) 日本以外の国において通常の課程による12年の学校教育を修了した人。  
※ (1) に準ずる人で文部科学大臣の指定した人。
- (2) 18歳以上の人。
- (3) 「出入国管理及び難民認定法」において、入学試験受験に支障のない在留資格を有する人。
- (4) 大学教育を受けるのに十分な日本語能力を有する人。

## ◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間(必着)	試験日	試験科目	試験時間割	試験会場	合格発表日	手続締切日
外国人留学生 入試	各学部 若干名	11/2(木)～11/10(金)	12/16 (土)	日本留学試験(EJU) 「日本語」「総合科目」 面接	「面接」 9:30～	本学	1/19 (金)	2/2 (金)

## ◆選考方法

配点等		
日本留学 試験 (EJU)	日本語 (記述)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本留学試験は、当該年度の6月と11月実施の結果を利用できます。</li> <li>・「総合科目」は200点を100点換算</li> </ul>
	総合科目	
面接試験		「志望理由書」の記述内容に基づいた面接を実施します。志望動機、大学入学後に取り組みたいこと、大学卒業後の進路希望などの質問を通じて、志望動機の明確さ、将来の計画性、日本語能力などを総合的に評価します。

## ◆合否判定基準

日本留学試験（配点は日本語（記述）50点、総合科目100点）の結果と面接を総合的に評価し、合格者を決定します。

# 編入学試験(3年次編入)

## ◆アドミッションポリシー

大学、短大、専門学校などに在籍、卒業予定あるいは、社会人の人で、本学の各学部の専門分野に興味があり、専門分野を学ぶための基礎学力がある人。

## ◆出願資格(次のいずれかに該当する人)

- (1) 大学を卒業した人または学士の学位を授与された人。
- (2) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した人(見込みの人を含む)。
- (3) 短期大学、高等専門学校、国立養護教諭養成所もしくは国立工業教員養成所を卒業した人。(平成30年3月31日までに卒業見込みの人を含む)
- (4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した人。(平成30年3月31日までに卒業見込みの人を含む)

## ◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間(必着)	試験日	試験時間割	試験会場	合格発表日	手続締切日
編入学試験	社会福祉学部 社会福祉学科 = 15名  環境ツーリズム学部 環境ツーリズム学科 = 5名  企業情報学部 企業情報学科 = 5名	11/2(木)～11/10(金)	12/16 (土)	[小論文] 13:00～14:00 [面接] 14:30～	本学	12/22 (金)	1/19 (金)

## ◆選考方法

配点等	
小論文試験	小論文では、現代社会の様々なできごとについて記述された文章をきちんと読み解くとともに、提起されている問題を理解する力、さらに、問われていることについて自分の意見を論理的でかつ説得力を持って展開する力を確認します。
面接試験	「志望理由書」の記述内容に基づいた面接を実施します。志望動機、入学後の学習課題、大学卒業後の進路希望などの質問を通じて、学習計画の明確さ、課外活動・社会活動への参加意欲、表現力などを総合的に評価します。

## ◆合否判定基準

小論文、面接を行い、総合的に評価し合格者を決定します。

## ◆その他

- 社会福祉士、精神保健福祉士、教員免許、認定心理士など複数の資格・免許を同時に取得するための科目履修は、時間割上、保証しておりません。
- 社会福祉士か精神保健福祉士のいずれかの受験資格を取得するためには、2年間あるいは3年間在籍して指定された単位を取得することが必要です。
- 社会福祉士・精神保健福祉士の受験資格あるいは教員免許の取得を希望する場合は、「オープンキャンパス入試相談」で事前に相談してください。その際、単位認定された科目名と単位数が確認できる書類、シラバス(授業概要)をご持参ください。
- 教員免許の取得を希望する場合は、出願時に「学力に関する証明書」の提出が必要になります。